



KUZUU

ROTARY CLUB NEWS

例会日 毎週火曜日
 例会場 榑才オガノ内 2F
 栃木県佐野市葛生西
 1-3-34
 TEL 0283(85)4451

2013～2014
 RI 会長テ-マ

「ロータリーを实践し みんなに豊かな人生を」 ロンド・バートン

「みんなで ロータリー活動の实践」 須藤功一

葛生 RC 会長テ-マ 副会長 岩崎昇一郎 幹事 齋藤孝之 副幹事 片柳克敏

2013～2014 第 2579 回 26.5.27 例会場 於：榑才オガノ内 2F PM 12：30～

葛生RC ホームページアドレス <http://www1.ocn.ne.jp/~kuzuu-rc/> メールアドレス kuzuu-rc@luck.ocn.ne.jp

会 長 挨 拶



葛生クラブより7名が参加し総勢19名にて24・25日と気仙沼南ロータリークラブに行つて来ました。瓦礫等は片付けられていましたが、家の基礎だけが残っていたり、地盤のかさ上げ工事中だったり、復興はまだまだ時間が掛かるようでした。



イキイキエイジング

現在日本労働者の大部分は、都市生活をするサラリーマンです。シェークスピアは、弱いのは女だと断言していますが、それは、大間違い。男は生まれながらに虚弱で、思春期までに生きながらえることの少ない悲しい存在です。そのため神様は毎年生まれてくる赤ん坊の男女比を男性が少しだけ多く、思春期にはほぼ男女平等となるように微調節しているのです。また、いついかなる社会でも、男性の寿命は、女性より十年も短いのです。

生まれながらに弱い男性

冬山の遭難や海難事故で助かるのは決まって女性です。Y染色体は男性の証しですが、そのためではないでしょうが、男性はわい（Y）せつ行為で誤認逮捕されることもあり、これまた悲しい刻印です。寅さんではありませんが、まことに「男はつらいよ」です。

定年後へ早めの対策を

女性の老化は更年期であらわになりますが、男性の老いは、定年で明確に現れます。人間と書きますので、人はすべて「人の間」で生きてこそ人間です。地域社会や家庭で生きる女性と違って、組織で生きている男性は、足場となる勤務場所が失われれば、海を漂うクラゲと同じように心が漂い始めます。



ある程度の地位まで勤め、資産があり、のんびり旅行や趣味などで時間をつぶせるとしても、肩書きのない生活は耐えられません。権力や資産が価値だと漠然と思い込んできたために、無価値な人間だと自ら卑下するようになり、気弱な時間をつぶすようになります。

生きていれば、あちこち体調も精神も、何かと故障が出ますが、年のせいにして無視する、あるいは諦めるようになります。こうして老いは後戻りできないように蓄積されます。しかし、こうした男性でも、地域社会で役割を得ると見事に生き生きと再生することがあります。

農・漁業、医師、弁護士は、ある意味、自営業の職人で、日常的な対応や技術の保持習得に忙しく、また比較的定年制からはみ出していますので、老化が遅いように思われます。

定年後も働きたい人が働けば、年金・医療・介護制度の破綻を防ぐことができるかもしれません。泥縄式の生きがいや趣味がどれほどの効力を発揮するのでしょうか？

他人からの指摘か、ショック療法で、やっとな行動するのが人間ですが、年を取って何が悪いのかと居直りなどせず、かくも長き「老後」には何事も早めの対策が役に立つと思います。

(後藤眞・練馬光が丘病院リウマチ内科顧問)



私の任期も後1カ月となりました。これからも宜しくお願いいたします。

幹事報告

1. 6月20日(金) ホテルサンルートでの、第9グループ合同例会の出席を確認しております。早めの回答をお願いします。
2. 次週第9グループ篠崎ガバナー補佐が1年間の御挨拶を兼ねて来訪されます。
3. 気仙沼訪問に参加の皆様、遠路お疲れ様でした。無事終了できました。御礼申し上げます。また、第9グループ全体で¥510,000の義援金を送金致しました。
4. 佐野秀郷まつり運営委員会報告、女性バレーボール協会葛生支部総会資料、佐野東クラブ週報、英語版ロータリアンが届いておりますので回覧します。

卓話

長島 徹会員



「終活を考える」と題してお話しがありました。



出席状況報告



八下田委員長

本日の出席	会員数	義務出席者数	欠席数	事前メール	出席率
	33名	22名	4名	2名	87.9%
本日の欠席者	大嶋 坪内 本島 吉澤(浅)会員				
前回の出席 (修正)	前例会日	欠席数	事前メール	修正出席率	
	5/20	3名	2名	90.9%	

欠席の連絡

・アシスタント 関塚 TEL **84-1032** (サムディー)



・例会場 (当日連絡の場合) TEL **85-4451**

ニコニコBOX報告

八下田委員長

須藤功一君	気仙沼へ行ってきました。参加協力いただきご苦労様でした。 長島先生 卓話ありがとうございました。
田澤秀文君	久しぶりの中国訪問でした。大連北方地区のマグネサイト鉱山、焼成工場を視察しましたが、管理体制、焼成技術等、大きな変化は感じられず、人心はより悪化の一途と言うイメージでした。飲物、食物に気を使ったお陰で、健康体にて無事帰還。ただ、習近平指導体制後、彼の打ち出した緊縮財政は経済を圧迫し、市場は冷え込んでおり、市民生活にも活気を失いつつあります。「以上、レポートは田澤秀文でした。」
片柳克敏君	5月24日、25日の2日間気仙沼へ行って来ました。今なお、被災のつめ跡は深く、復興に時間がかかるのがもどかしく思いました。
福島秀治君	本島さん先週は、「卓話」ありがとうございました。 長島さん「気仙沼」お疲れ様でした。 又本日は、「卓話」ありがとうございました。
関口文雄君	長島会員 気仙沼ご苦労様でした。25、26日と立山黒部アルペンルートへ行って来ました。雪の大谷では15mの雪のカベでした。中国人の観光客がとても多く、日本なのか中国なのかわからないようです。
八下田幸三君	気仙沼事業に参加されました会員の方々、ご苦労さまでした。 一刻も早く東北が復興されます事、一国民として願っております。
会報委員会 委員長 中田英昭 副委員長 真下裕史 委員 塩島達人	

